

講座の内容

講座名	サステナビリティ翻訳トレーニング
講師による講座紹介	<p>環境・サステナビリティの分野で、実務に生かせる翻訳スキルを習得</p> <p>日本の企業や自治体が国際的に活躍するためには、環境やサステナビリティに関する海外の情報を的確に取り入れることが不可欠になってきており、近年、こういった分野の翻訳の需要がますます高まっています。</p> <p>この講座では、実際に当社のお客さまよりご依頼いただくことの多い報告書や資料に類似する内容を課題として取り上げます。専門用語の習得はもちろん、言葉の選び方や、「読みやすい日本語」に仕上げるテクニックを学び、この分野の翻訳者として活躍いただけるようになることを目指します。また、サステナビリティ関連の業務を進めるうえで翻訳スキルを身につけたいという方にもおすすめです。</p> <p>みなさんと一緒に半年間学べることを楽しみにしています！</p>
講師	<p>五頭 美知</p> <p>米国の大学を卒業後、環境省の外郭団体や自然保護団体での勤務を経て、2002年より翻訳者。主に環境、持続可能性、社会情勢の実務翻訳を扱う。主な訳書に『エコロジカル・フットプリントの活用』（合同出版）、共訳書に『グッド・ニュース——持続可能な社会はもう始まっている』（ナチュラルスピリット）、『見てわかる 地球の危機』（日経ナショナル ジオグラフィック社）、翻訳協力は『プラスチック「革命」』（日経BP）、『カウントダウン』（海象社）、『不都合な真実2』（実業之日本社）、『地球白書』（ワールドウォッチジャパン）他多数。</p>
課題の難易度	すでに翻訳に携わっている、あるいは英文資料を読み込む機会が多い方向けの上級コースです。
受講期間	2021年6月～2022年1月
申し込み締め切り	2021年5月11日 日本時間の正午
受講形式	<p>課題提出専用アドレスにメール添付で課題(訳文)をご提出いただきます。添削された訳文はご登録のeメールアドレス宛にメール添付で返却、講評・講師訳例も併せてお送りします。</p> <p>受講にあたって、eメールアドレス、Microsoft Word もしくは Word 形式で保存できるワープロソフトを所有し、基本操作ができることが条件となります。</p>
受講料のお支払い	<p>受講料納入のご案内到着後、8日以内に受講料をお支払いください。</p> <p>支払方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ○銀行振込：一括払い ○クレジットカード <p>※クレジットカード払いご希望の方、日本国内の銀行口座をお持ちでない場合には、PayPalでのお支払いとなります。</p>

受講の流れ

2021年4月8日～5月11日

申し込み受付期間

順次、受講料納入のご案内と契約に関する書類、カリキュラムを発送（メール）

4月20日～

随時判定テスト課題（300ワード程度）送付（事務局よりメール）

5月31日（月）AM必着

判定テスト 訳文提出締め切り

6月10日

判定結果送付（事務局よりメール）

6月14日 開講

第1回課題送付（事務局よりメール）

7月14日 AM必着

第一回課題訳文 提出締め切り

8月9日

第1回添削結果、訳例・講評を返却

～第5回まで続く

到達度診断テスト（第6回）の予定

11月8日～12月17日をテスト課題に取り組む期間とします。

結果を1月8日にお知らせします。

修了

働き方ガイダンスの予定

1月に随時 Zoom にて、エコネットワークスとのガイダンスを実施。（1時間程度）

※到達度、それまでの実務経験、めざすキャリア、実現したい働き方を総合的に考慮し、業務をご相談する場合があります。修了者すべての方に業務依頼をお約束するものではありません。

※到達度診断テストの結果が基礎学習者レベルの場合は、業務をお願いしない旨、あらかじめご了承ください。